



期末テストが終了しました。テスト素点表が配付されます。

7月1日、2日の2日間、期末テストが行われました。1年生にとっては最初の定期テストでした。上級生は経験があると思いますが、「わかる」と「できる」は違います。授業で一度理解できてもテストで解けないのは、自力で解く練習が足りないからです。解決策は、説明を受けたり解説を読んだりした直後に「何も見ずに自力で解けるか試す」ことです。「見る」から「書く」への挑戦が点数を変えます。なるべく早く行うべきはテストのやり直しです。ぜひ、解答を見ずしてできるようになる問題を増やして、さらに応用的な課題に取り組む夏を過ごし、2学期を迎えたいものです。

また、テスト問題や解答用紙、単元末テストは、教科別に保存しておき、次のテスト前の対策に利用します。配付される素点表は、その時点での自分の力です。「自力で解ける問題が増えた今なら〇〇点はとれる！」と良いイメージをもつこともやる気につながります。

オンライン英会話が始まりました。

本年度から、時津町の新規事業であるオンライン英会話が始まり、その第1回が学級単位で実施されました。フィリピンの英会話講師と画面越しに1対1で対面し、英会話に挑戦しました。1対1ですので、その時間約40名の講師が、時津中学校の生徒の奮闘をサポートしてくれたことになります。接続前には「話せる自信がなく、怖い」という生徒も見られましたが、始めてみると、楽しく、緊張の中にも笑顔の見られる活動となりました。本年度は3年生が年間6回、1、2年生が年間8回のオンライン英会話が予定されています。自分の発言が通じて喜んでいる生徒、今回は十分に話せなかったと振り返る生徒と様々ですが、経験を生かし、2回目以降の挑戦の機会を楽しみにしてほしいと思います。



総合的な学習の時間について

～「語り合いの時間」を大切に～

時津中学校では、「将来にわたって学び続けることができる生徒」の姿を期待し、「課題を見つけて、学んだことを活用し探求する生徒」、「学びを調整することができる生徒」の育成に努めています。

学びを調整するサイクルの中の「語り合い」の活動を全学年学級ごとに行うにあたり、まず1年生が、3年生の「語り合いの時間」を参観しました。

3年生は、1年生が近距離で参観する状況にも全く臆することなく、3人組の活動の中で全員が堂々と自分の意見を述べていた様子がさすがでした。翌週には、3年生に感化された1年生が一生懸命に発表する姿がありました。2年生の語り合いには、校外からの参観もありました。

生徒は、自己目標を再設定し、ぐるぐると学びのサイクルは続きます。





その一歩を支えてくれた、仲間の応援がありました。

本校は、通知表について前期・後期の2期制にてご家庭へお示しします。

前期の期間は4月から9月までとし、前期通知表を10月9日（金）にお渡しします。

後期は10月から3月までとし、後期通知表を第3学年は卒業式前日、1・2学年は修了式にお渡しする予定です。

《7月の主な行事》

1(水) 2(木) 期末テスト

13(月)～三者面談 (3年)

二者面談 (1, 2年)

17(金) 終業式・大掃除

25(土) 26(日) 27(月) 県中総体

26(日) 吹奏楽コンクール県南地区大会